

# SAIJO



2016-2017

11 月号

西条ライオンズクラブ会報誌 No.473



テーマ 「次なる山を目指して」



2016-2017 年度ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区ガバナー

真鍋 隆

スローガン 「100周年、夢と誇り・笑顔と絆で We Serve」

キーワード 「挑む」



2016-2017 年度 2R4Z 西条ライオンズクラブ会長

今岡 正士



「忘れない！笑顔と感謝 100年分の思いやりを We Serve」

キーワード 「出会い」

10月第1例会早朝清掃奉仕実施

環境保全・保健福祉委員委員長 新田公洋

10月8日、ライオンズデーに因み、今年も10月第1例会開催に合わせ、10月4日（火）午前6時よりの早朝清掃奉仕活動を実施しました。皆様大変お疲れ様でした。今回、西条市民公園の清掃は子供達が利用する場所の為、ゴミ等汚れがちだろうと考えて企画しました。しかしながら、予想に反して「キレイ・・・」公園の管理が行き届いている事に感心しながらの草抜き作業をはじめ、その後例会場まで移動しました。早朝からの清掃奉仕で清々しい1日のスタートがきれたこともそうですが、メンバー念願の「100%例会出席」を達成したということがわかり、喜びも倍増！“早朝のおいしい空気”、“少しばかりの奉仕活動”、“100%例会出席”というご褒美ももらった1日でした。皆様のご協力に感謝いたします。



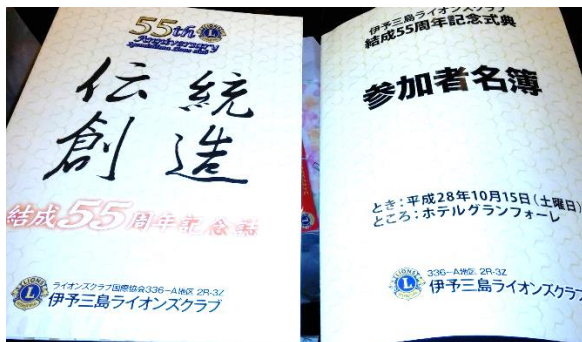
平成28年10月15日土曜に四国中央市のホテルグランフォーレ2Fサザンクロスにおいて、伊予三島ライオンズクラブ55周年記念式典が行われました。

西条祭り伊曾乃祭礼の真っ只中と重なった為、私と新田さんペア（居住区新居浜組）が、理事会にて全会一致で出席のご指名をいただき、今大会への参加となりました。

15:30~16:45まで、式典が行われました。55周年大会副委員長の石川様の開会宣言、篠永会長の開会ゴングで始まり、歓迎の挨拶は、55周年記念大会委員長嶋田様がお話しされ、続いて愛媛県知事代理 管様、参議院議員 井原様、四国中央市長 篠原様、ライオンズクラブ国際協会336-A地区ガバナー真鍋様、北九州ライオンズクラブ会長 吉村様、台南市名人国際獅子会会長 何銘池様、秋田山王ライオンズクラブ会長 田崎様、の順で祝辞を述べられ、最後に55周年大会事業委員長川島様から記念事業紹介がありました。

17:00~祝宴が行われ、四国中央少年少女合唱団の心が洗われるような歌声にうっとりとし、ソプラノ歌手の村上彩子様のお響きのある歌声に癒されました。

他クラブの周年事業に出席させていただき、大変勉強になった有意義な一日でありました。無事、今岡会長代理出席であったため、大役を終えて、ほっとしているところであります。



- 10月15日(土) 55周年記念ゴルフ大会 於～サンセットゴルフクラブ  
 10月16日(日) 55周年記念大会 於～今治国際ホテル

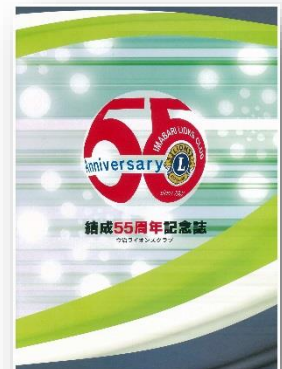
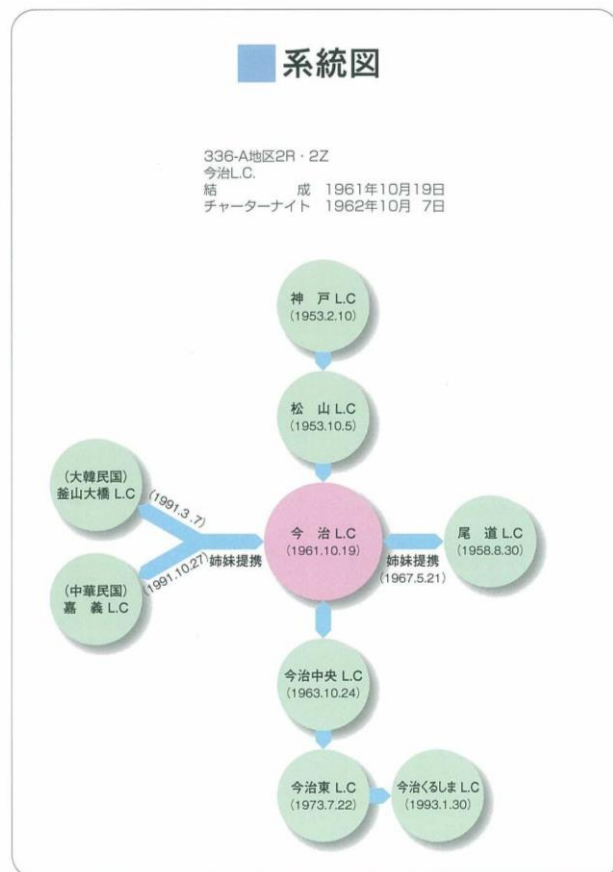
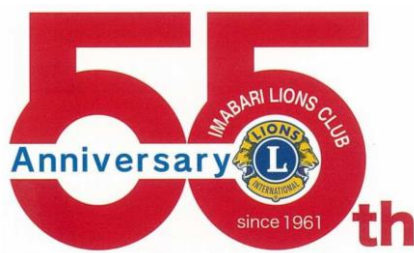
上記日程で今治ライオンズクラブ結成55周年記念大会が開催された。

松山ホストライオンズクラブのスポンサーにより日本で335番目に誕生した先輩クラブの55周年を来賓、ブラザークラブとともにお祝いした。

55周年記念事業は国際交流に力を入れ、台湾の姉妹クラブとの交換留学生事業を成し遂げられた。スライドで上映された留学生の笑顔が、国際交流事業の楽しさを表していた。記念式典は厳粛にとりおこなわれ、その後の祝宴は和気あいあいと進んだ。

恒例の「また会う日まで」で閉宴となった。

今後の今治ライオンズクラブの益々のご繁栄をお祈りし、60周年にむけて力強く前進されることと確信しております。大会に出席させていただきありがとうございました。





## 民芸の旅

越智英明

恒例の愛媛民芸協会主催の研修旅行に今年も参加した。今回は姫路の伝統工芸品や懐かしい郷土玩具などがある書写山のふもと、美術工芸館と平成の修理によって蘇った世界文化遺産「国宝 姫路城」天守閣などの観光である。

まず、美術工芸館は館内に入ると、横に広い階段に約300体の泥仏が目に入る。

これは地元出身で元東大寺館長の清水公照師の創作によるもので、全国の名だたる窯元を巡り製作したものであり、その1体1体が我々を迎えてくださった。そして、書、画、大皿などに絵付けしたものが多数展示されており、「すみ、いろ、つち」の世界ということばで表現されていた。

また、企画展示室と一般展示室では当地で活躍した匠の技と歴史を知る事ができる。中でも伝統工芸の姫路はりこ、姫路こまや明珍ひばし等が特に目を引いた。郷土玩具室では全国から集めた「雛人形」など昔懐かしい郷土のおもちゃが多数展示され、職人達の業が伝わってくる。その他工芸展では陶芸、染職、革工芸など一年を通じて様々なワークショップを開催している。

さて、愈々昭和の大修理から45年、そして約5年をかけた平成の修理を終えて蘇った天守閣へ向かう。

当日は昨日までの雨天とはうってかわり、青天が広がり、仰ぎ見る天守閣は天を突く様にそびえ、白く輝いていた。通常は約1～2時間位の待ち時間が掲示されているそうだが、幸運にもこの日は0分であった。それでも入り口付近から行列が続き、外国人の観光客が目立った。今回初参加の高橋雅頭L、他6名の男性と共に汗を拭き拭き階段を昇った。やっとの思いで6階にたどり着き、窓から吹き込む冷風にしばしの間安堵感に浸った。

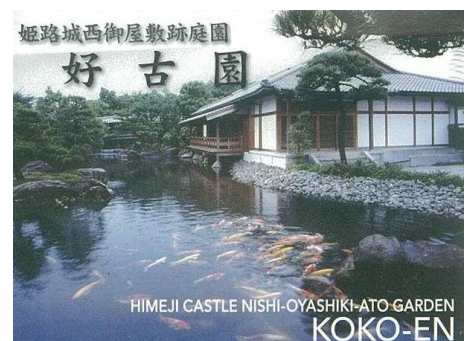
天守閣からの眺めは素晴らしく、城を取り巻く景観はまさに「白亜の要塞」と言われる所以だと思った。

この日の観光客は約8000人とのことだが、多い日はこの倍近くの人々で溢れるそうで、待ち時間1～2時間というのが納得できた。

ところで、同行の女性達はというと、堀端にある好古園（姫路城西御屋敷跡庭園）に行き、お堀のクルージングを楽しんだそうで、下から見上げる白亜のお城に感激したとの事だった。

そして美しい庭園を見ながら、お茶席で抹茶をいただき、まさに至福の一刻だったと一同大絶賛であった。一通りの観光を済ませ、帰りに近くの土産物の店で銘菓「玉椿」を求めた。ついでながら当地には、しょうが醤油で食す「姫路おでん」も有名である。

かくして今年の民芸の旅は終了したが、帰路の車中では早くも次回の候補地が話題となっていた。



姫路市書写の里 美術工芸館



いざ、天守閣へ



いま、白鷺の天守閣がよみがえる

イエ～♪

わかんねえだろうなあ～、イエ～ィ♪

昔、おいらが「犬」だったころ…

弟は「牛」だった？

わっかんねえだろうなあ～

そのころ～、おいらの電池は満タンだった。

わかんねえだろうなあ～、イエ～ィ♪



\*\*\*\*\*

## 例会 100%出席達成！



2014年10月第1例会に達成して以来、2年ぶりの達成となりました。(10月第1例会、清掃終了後記念撮影) 国際本部の方針が出席義務より参加重視に変更され、出席率に囚われないような流れになろうとも、我がクラブの例会出席に対する責任感は何ら揺ぎ無く、クラブ全体で100%例会出席を喜ぶ、まさにこれぞ「西条魂」であります

### 編集後記



“西条っ子”にとっては、1年がここで始まり、ここで終わるほどの一大イベントである「秋祭り」も終え、これからは一気に紅葉を迎え、冬支度も始まります。

当地方には今年は台風被害も無く、良き実りの秋でもありました。

クラブ運営も、順調に運ばれ、若い会員さんも諸アクティビティーに楽しんで参加されていることは、何よりの活力源です。

会報誌の編集にも、形式ばかりに囚われず、益々楽しさ溢れる記事を期待したいと思います。ウィサーブと、ピースフルな活動に実りが結ばれますように…

PR・広報委員 明比昭治

発行者 会長  
幹事  
PR・広報委員長  
編集委員

今岡正士  
曾我部克正  
伊藤正己  
日野 求・塩崎己年夫・明比昭治  
徳増達史・森下雄一・瀬川寛清

例会日 毎月 第1・第3火曜日 (12:30~13:30)  
例会場 西条商工会館  
発行 西条ライオンズクラブ事務局  
印刷 プリントワールド ONO

### 西条ライオンズクラブ

〒793-0027 愛媛県西条市朔日市779-8  
西条商工会館3F

TEL(0897)56-3980

FAX(0897)56-9251

E-mail [saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp](mailto:saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp)

ホームページ <http://saijo-lions.jp>

facebook <http://facebook.com/saijo.lions/>